

介護サービス事業所稼働状況アンケート調査 (調査結果)

令和 8 年 2 月
米子市福祉保健部長寿社会課

調査概要

1 調査目的

本市における介護保険事業所の整備方針の検討のため

2 調査対象

米子市内介護サービス事業所（居宅サービスに限る）

3 調査期間

令和7年9月10日（水）から令和7年10月17日（金）

4 調査方法

とっとり電子申請サービスまたは郵送による回答

5 回答数

151事業所／235事業所（回答率64.2%）

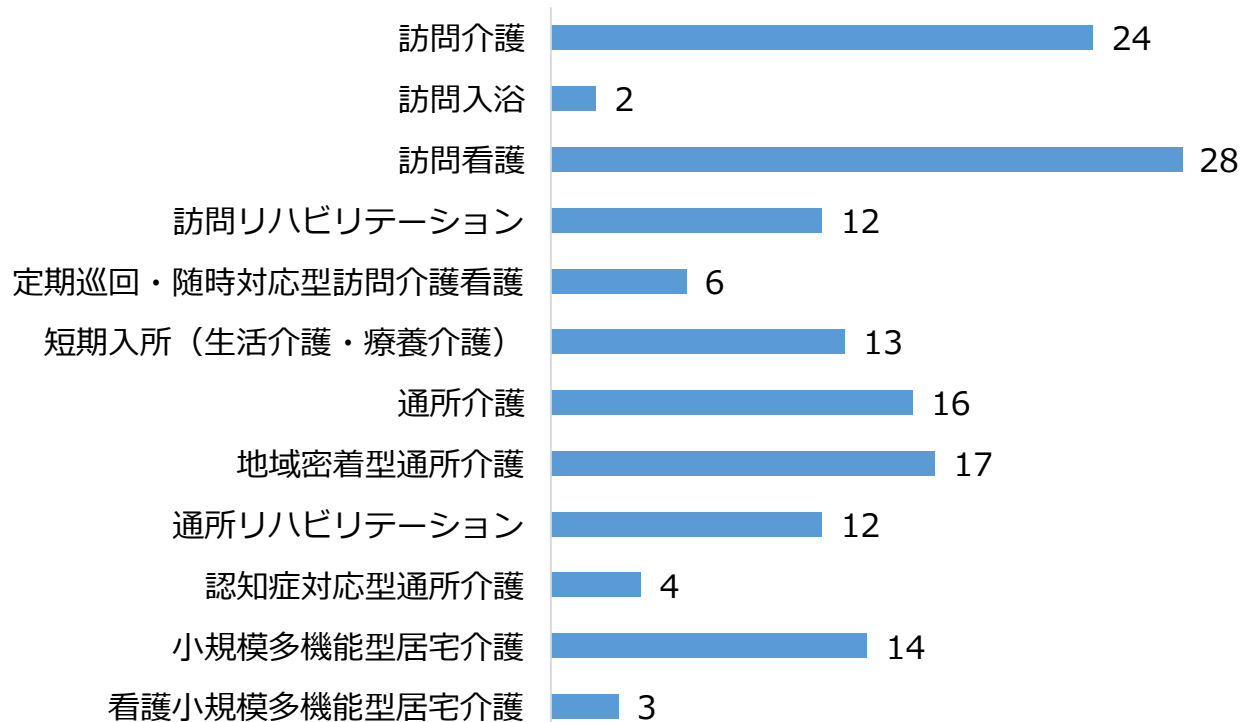
6 設問数

全15問 ※回答内容によって変動あり

問 1 事業所種別

対象：全事業所

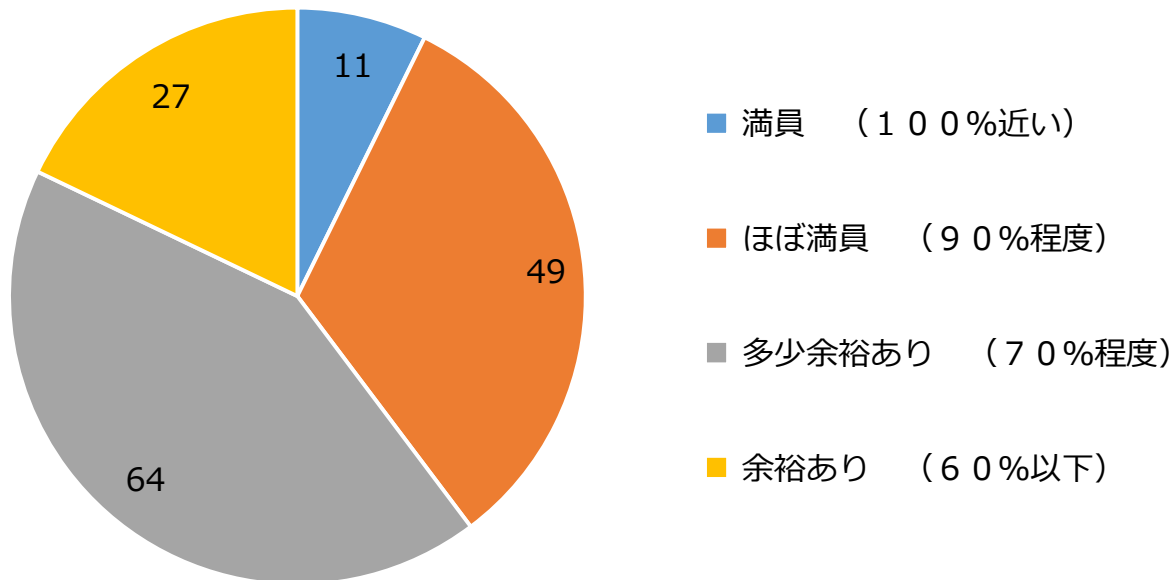
(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 151, 無回答 = 0))



問 2 稼働状況

対象：全事業所

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 151, 無回答 = 0))

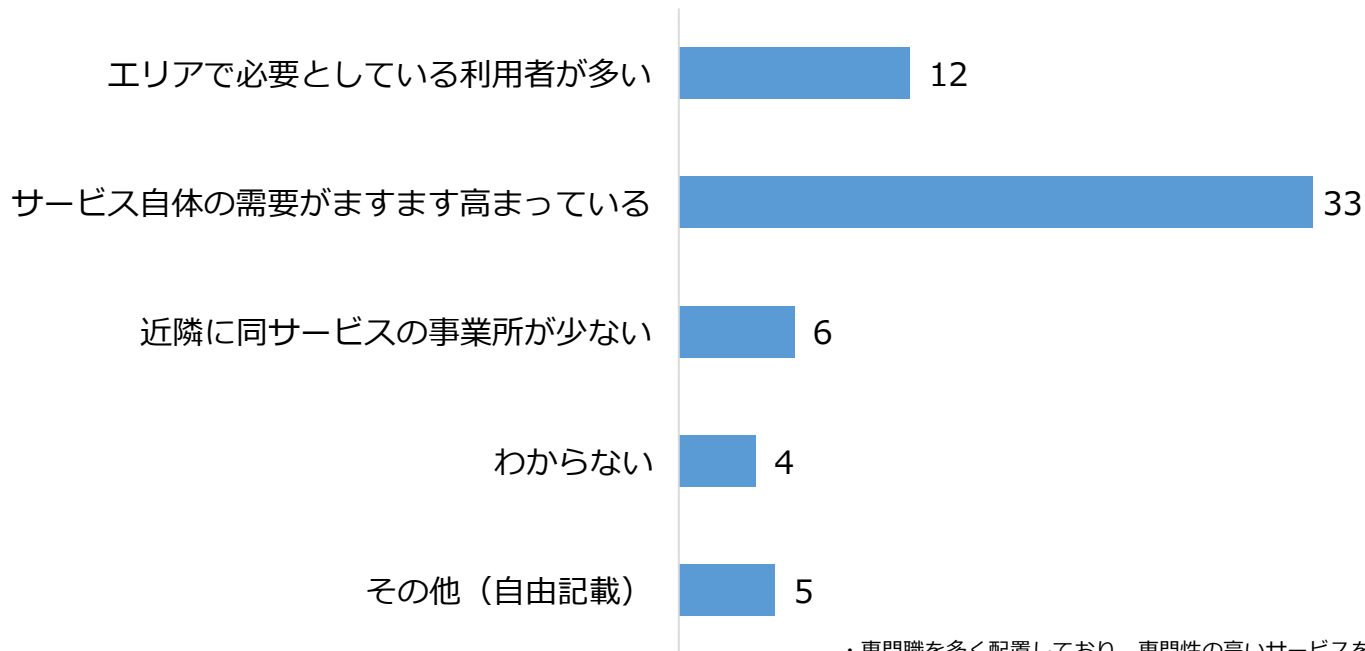


問3 稼働率が高い理由

(方式：単一選択方式(有効回答数=60,無回答=0))

対象：問2-①・②選択事業所

60事業所／151事業所



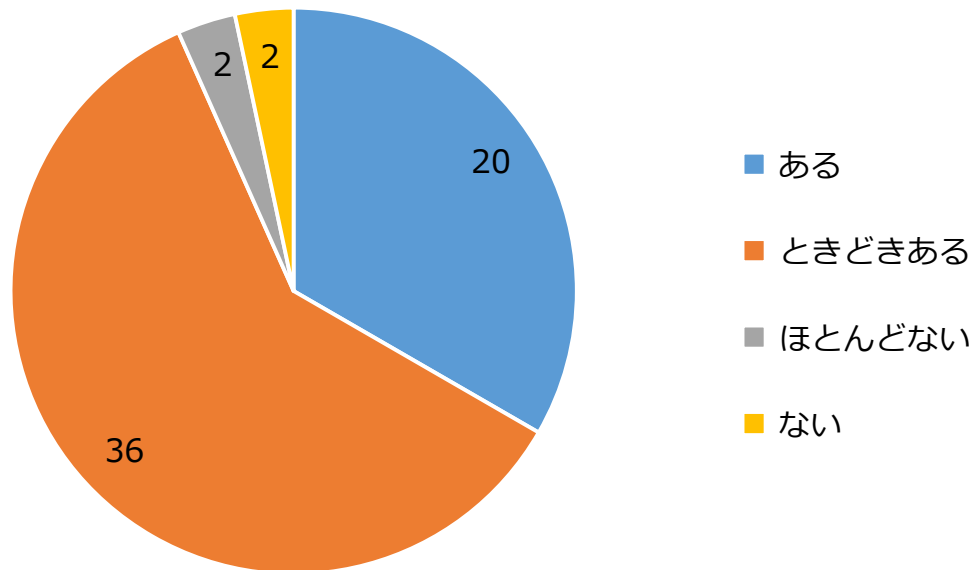
- ・専門職を多く配置しており、専門性の高いサービスを提供しているから
- ・ヘルパーが減ったため空きがなくなった
- ・広報活動、医療機関との連携

問4 受入れ可能人数を超える申込相談の有無

(方式：単一選択方式(有効回答数=60,無回答=0))

対象：問2-①・②選択事業所

60事業所／151事業所

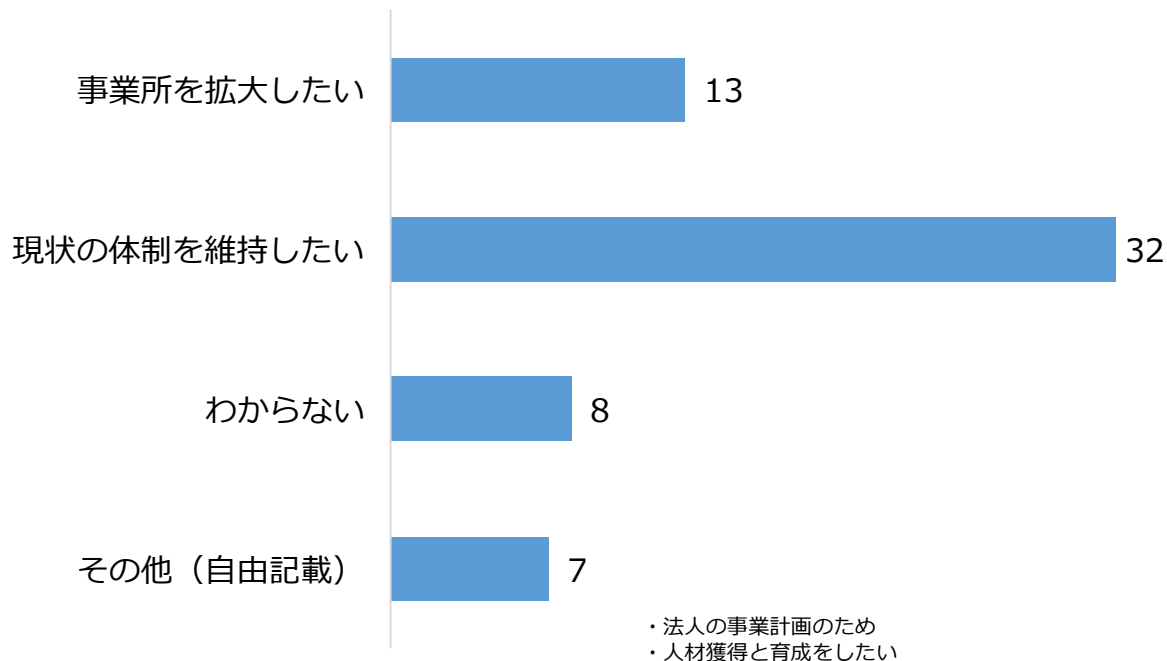


問5 稼働率が高い事業所の今後の運営意向

(方式：単一選択方式(有効回答数=60,無回答=0))

対象：問2-①・②選択事業所

60事業所／151事業所

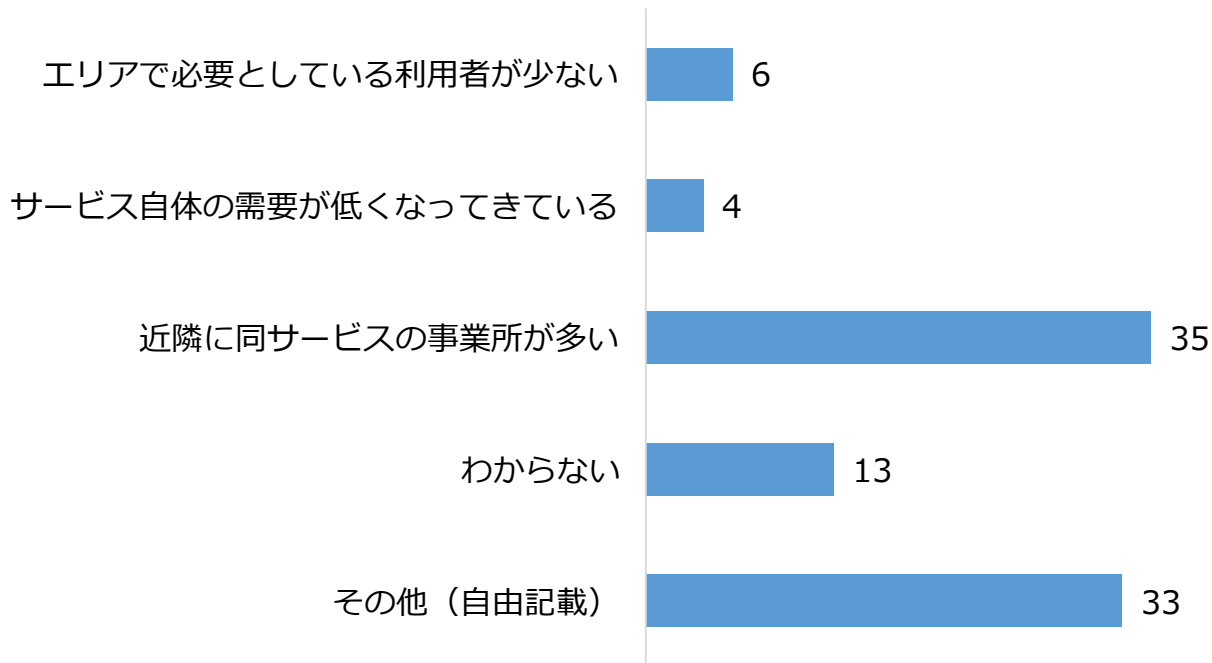


問 6 稼働率が低い理由

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 91, 無回答 = 0))

対象：問 2 - ③・④ 選択事業所

91事業所 / 151事業所



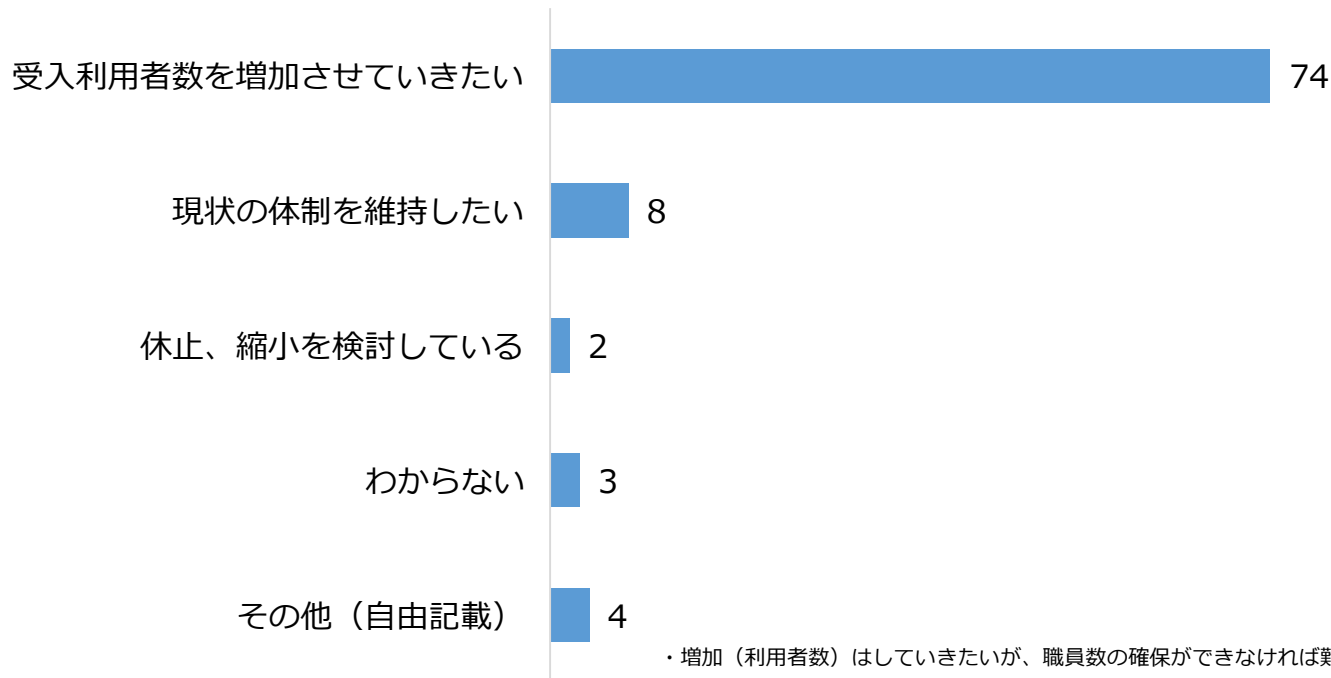
- ・新規事業のため
- ・サービスの認知度が低い
- ・利用者の状態悪化、逝去
- ・提供体制不足
- ・提供時間等の利用者希望とのミスマッチ

問 7 稼働率が低い事業所の今後の運営意向

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 91, 無回答 = 0))

対象：問 2 - ③・④ 選択事業所

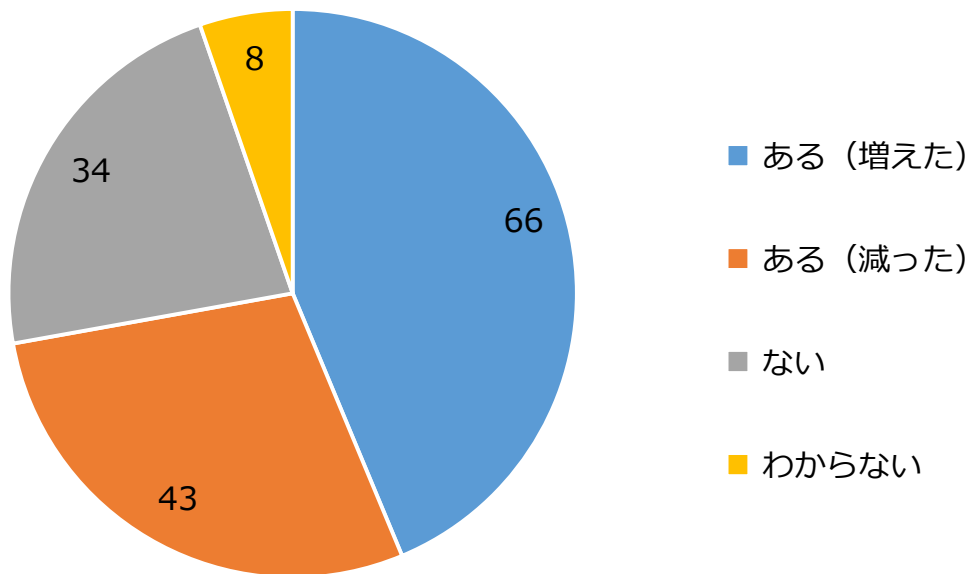
91事業所 / 151事業所



問 8 稼働状況の変化（過去 5 年程度）

対象：全事業所

（方式：単一選択方式（有効回答数 = 151, 無回答 = 0）

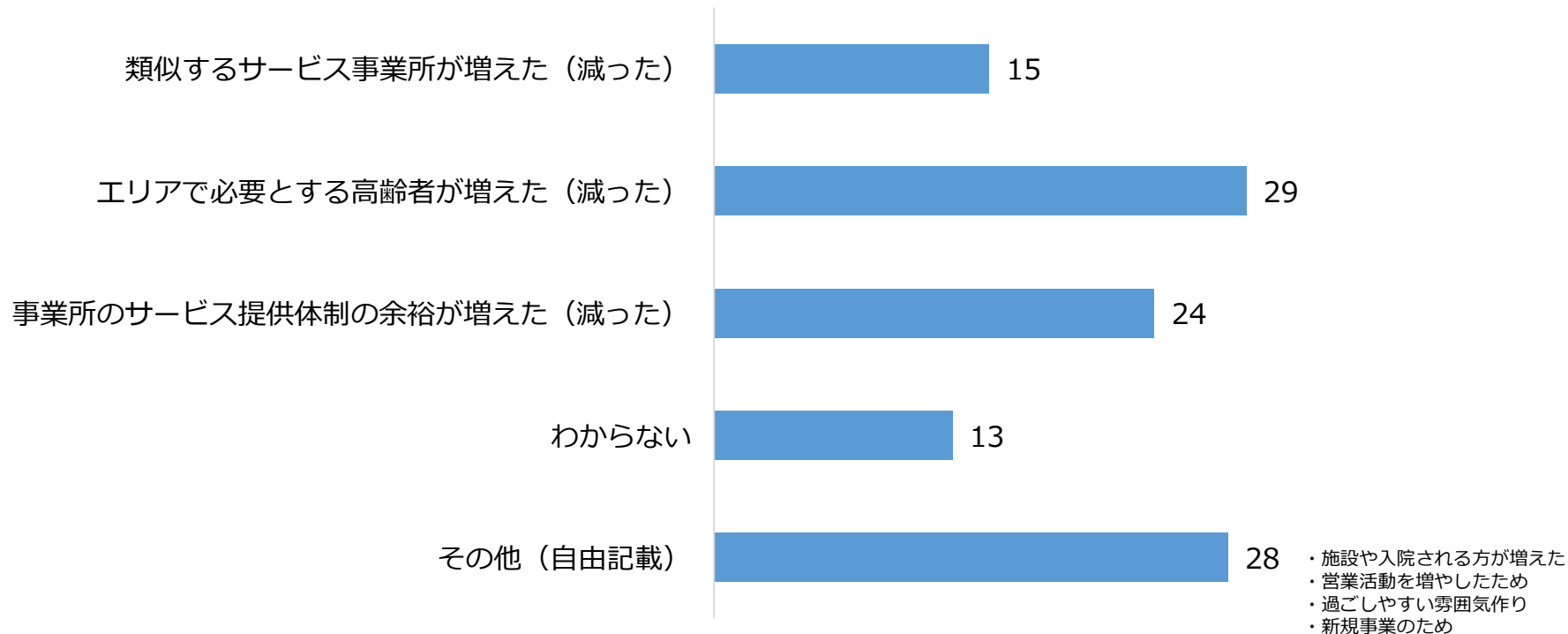


問 9 稼働率の変化の理由

(方式：単一選択方式(有効回答数=109,無回答=0))

対象：問8-①・②選択事業所

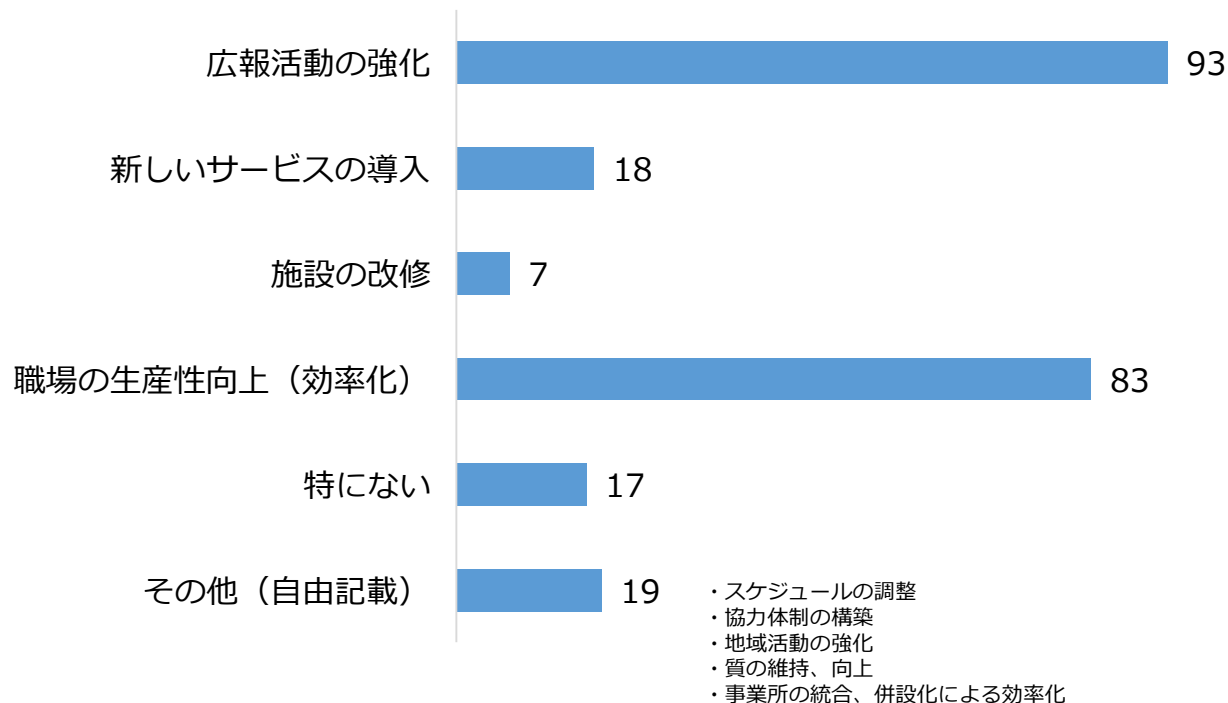
109事業所／151事業所



問10 稼働率を向上させるための取組

対象：全事業所

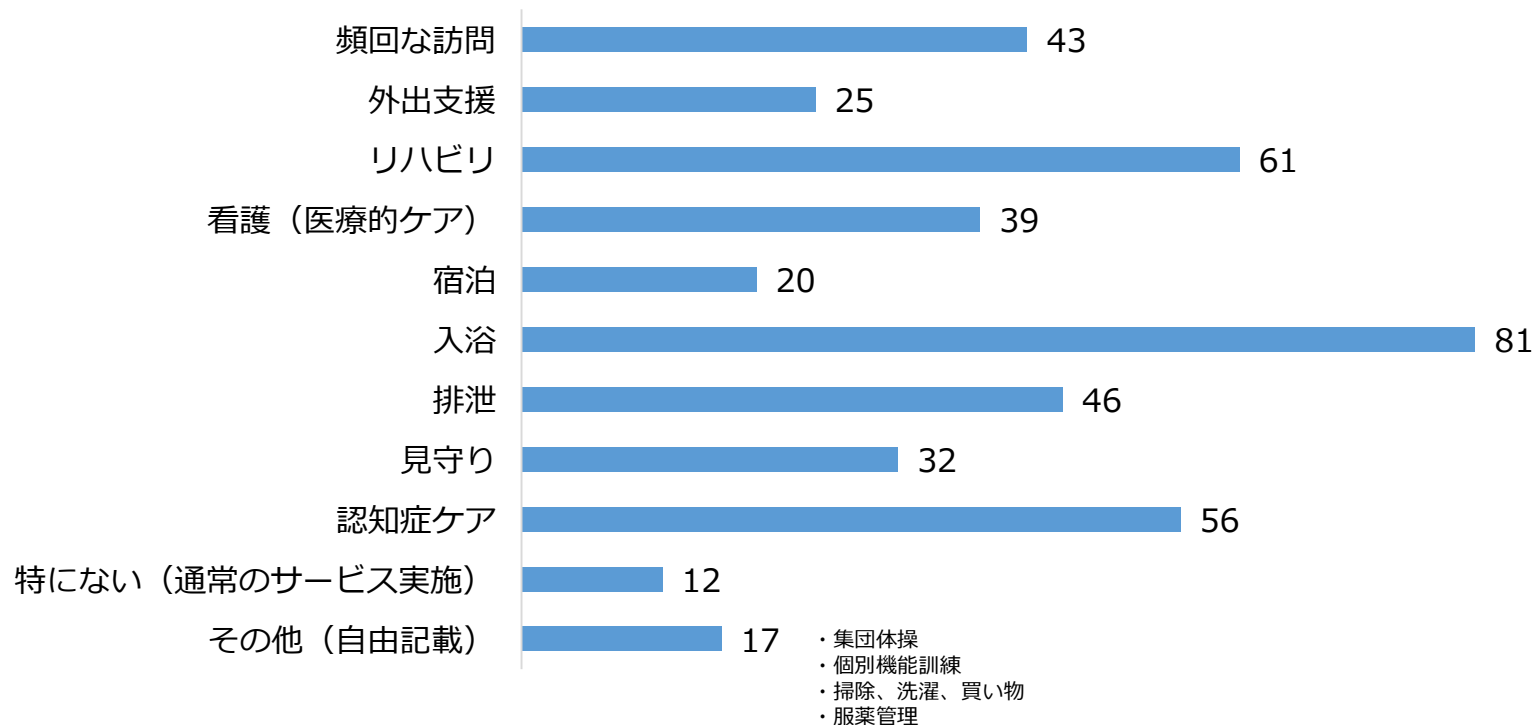
（方式：複数選択方式（有効回答数＝132,無回答＝19）



問11 特に需要が高いサービス内容

対象：全事業所

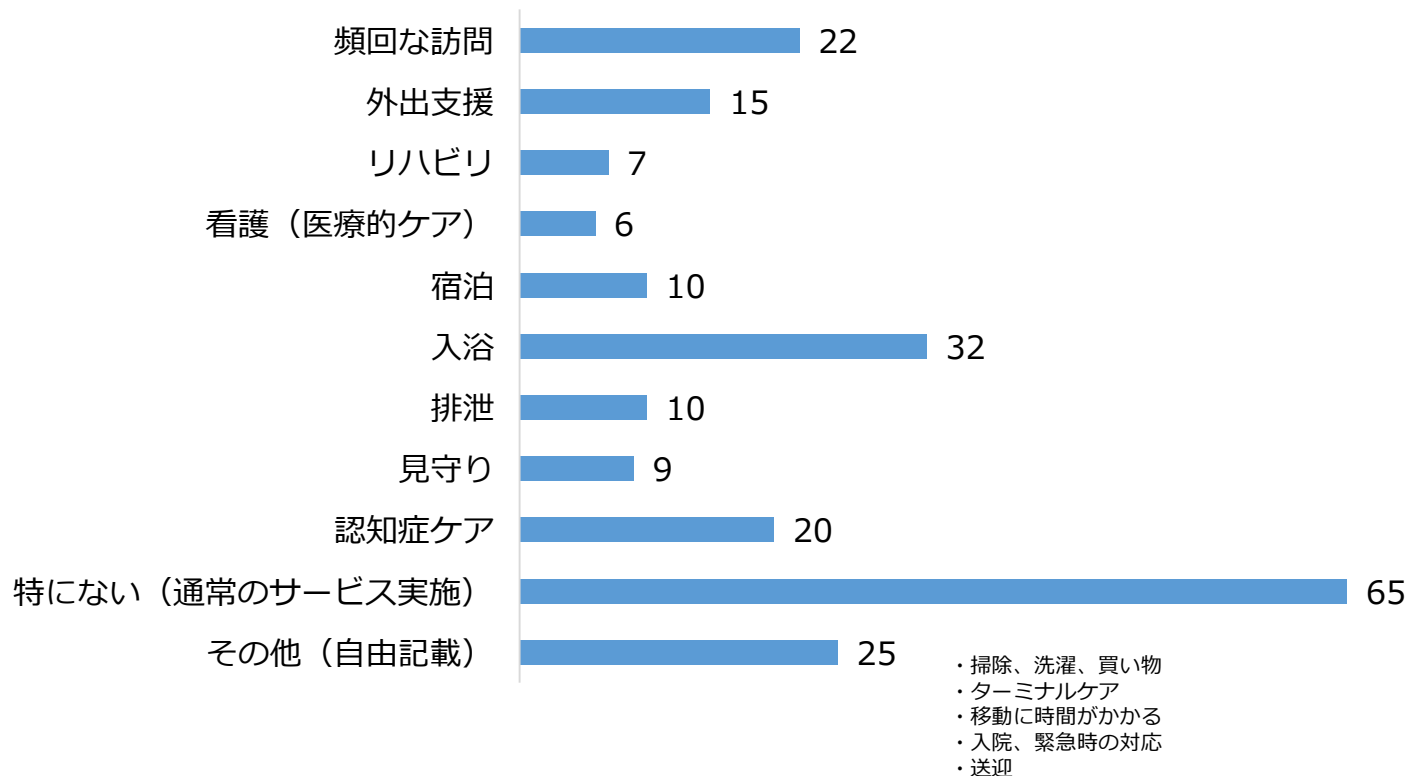
（方式：複数選択方式（有効回答数＝151,無回答＝0）



問12 特に負担に感じるサービス内容

対象：全事業所

（方式：複数選択方式（有効回答数＝151，無回答＝0）

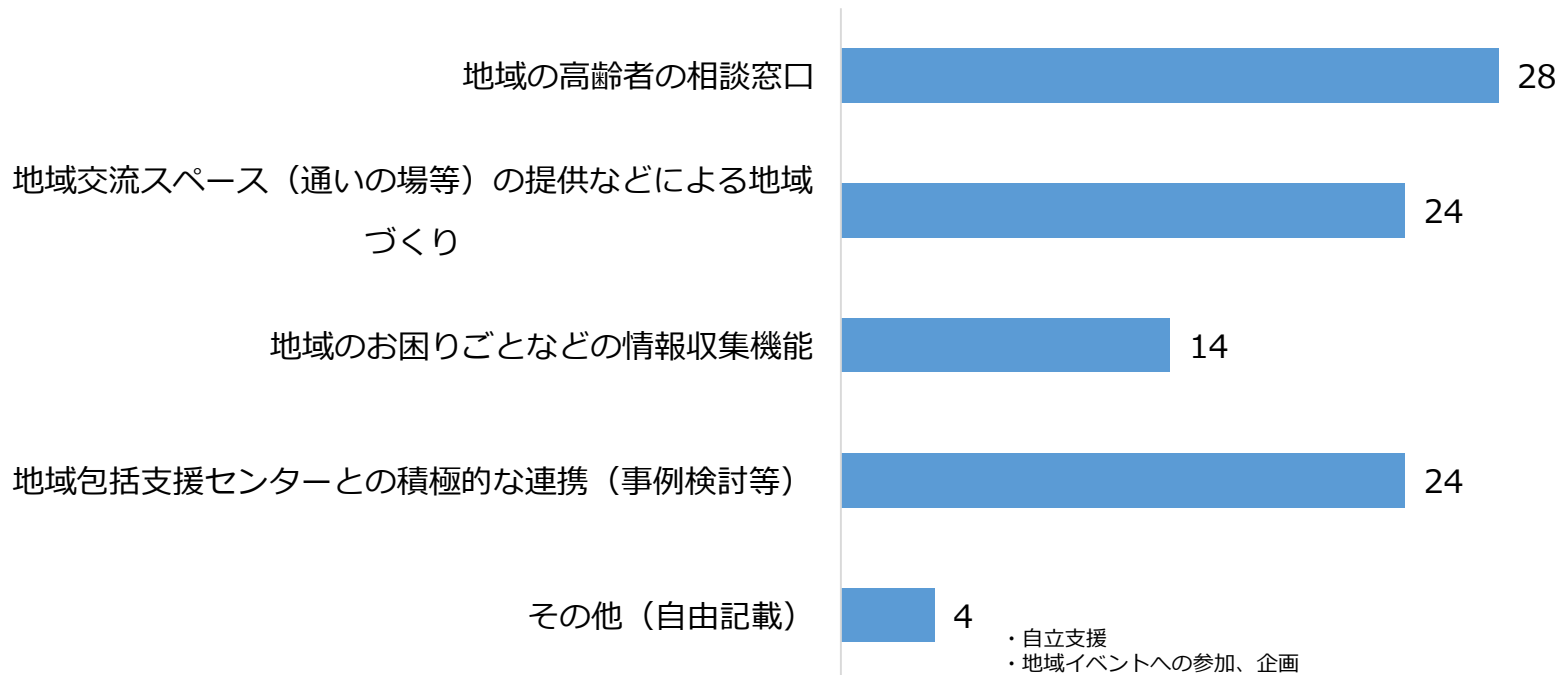


問13 密着事業所が「地域に求められている役割」

（方式：複数選択方式（有効回答数＝43,無回答＝1）

対象：問1－⑤・⑧・⑩・⑪・⑫選択事業所

44事業所／151事業所



問14 特に強化したいと感じているものとその理由

(方式：自由記述方式(有効回答数=32,無回答=12) ※一部抜粋)

対象：問1-⑤・⑧・⑩・⑪・⑫選択事業所

44事業所／150事業所

意見の多い順

▶ 地域交流・通いの場の提供（地域交流スペース）

- ・ 通いの場・交流スペースの設置による地域づくりを強化したい。
- ・ 孤立防止、見守り、地域コミュニティ再生の場として重視。
- ・ 外部との交流で施設運営の透明性を確保し、地域に根ざした存在を目指す。

▶ 地域との連携・情報収集機能

- ・ 地域の困りごとを拾い上げる「情報収集機能」を強化したい。
- ・ 困っている人が相談に行けない現状を踏まえ、地域全体での支援体制が必要。
- ・ 災害時などを含む地域課題の把握・共有・連携の強化を重視。

▶ 相談・支援機能の強化

- ・ 高齢者相談窓口の充実や、介護予防を目的とした早期支援の強化。
- ・ 包括支援センターと各施設が連携し、適切な支援を行うことが重要。
- ・ 利用者が安心して暮らせる環境づくりを重視。

▶ 施設運営と地域における存在価値

- ・ 地域に「必要とされる施設」として選ばれるための関わりの深化。
- ・ 施設規模やスペースの見直し、交流を重視した運営改善への意欲。

問15 米子市の介護サービスの稼働状況についての自由意見

対象：全事業所

（方式：自由記述方式（有効回答数＝65,無回答＝86）※一部抜粋

- ▶ **人材不足・事業運営への不安** ※最も多い
 - ・慢性的な人材不足が深刻化している。
 - ・職員の過重労働・離職・能率低下が生じ、組織の継続が難しくなる懸念がある。
 - ・ICT活用など対策は行っているが、現場では改善の実感が薄い。
- ▶ **利用者ニーズの多様化・重度化**
 - ・在宅での支援希望・入浴や宿泊など多様なニーズが増加。
 - ・医療依存度や介護度の高い利用者への対応が求められるが、職員の負担が大きい。
 - ・若年障害者など、既存サービスでは対応しきれない場合がある。
 - ・移動・買い物・調理支援など生活支援需要が増大している。
- ▶ **制度・連携上の課題**
 - ・多様化するニーズに対し、給付制度だけでは対応しきれない。
 - ・ケアマネ・包括・医療介護連携が十分とは言えず、適切な利用が難しい。
- ▶ **地域構造・社会的な課題**
 - ・家族機能低下による社会的支援（身元引受・金銭管理など）の必要性が高まっている。
 - ・制度や相談窓口の認知不足で、必要な支援につながらない高齢者がいる。

1 サービス別 稼働状況

	訪問系					ショート ステイ	通所系				多機能系	
	訪問 介護	訪問 入浴	訪問 看護	訪問 リハビ リテー ション	定期巡 回・ 随時対 応型訪 問介護 看護	短期入 所 (生活 介護・ 療養介 護)	通所 介護	地域密 着型 通所 介護	通所 リハビ リテー ション	認知症 対応型 通所 介護	小規模 多機能 型居宅 介護	看護小 規模多 機能型 居宅介 護
満員 (約100%)	5	0	2	0	0	1	2	0	0	0	0	1
ほぼ満員 (90%程度)	8	0	8	4	2	10	1	4	2	2	7	1
多少余裕あり (70%程度)	9	1	14	5	4	2	10	7	4	1	6	1
余裕あり (60%以下)	2	1	4	3	0	0	3	6	6	1	1	0

2 サービス別 稼働状況の理由

		訪問系					ショートステイ	通所系				多機能系	
		訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハビリテーション	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	短期入所（生活介護・療養介護）	通所介護	地域密着型通所介護	通所リハビリテーション	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護
需要高	エリアの需要増	0	0	3	0	0	5	1	0	0	0	3	0
	サービスの需要増	9	0	5	3	1	3	2	2	2	2	4	0
	競合が少ない	0	0	1	0	1	2	0	1	0	0	0	1
需要低	エリアの需要減	1	0	1	1	2	0	0	1	0	0	0	0
	サービスの需要減	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	競合が多い	5	0	9	0	0	1	6	8	4	0	2	0

3 サービス別 受入れ可能数の超過状況

	訪問系					ショート ステイ	通所系				多機能系	
	訪問 介護	訪問 入浴	訪問 看護	訪問 リハビ リテー ション	定期巡 回・ 随時対 応型訪 問介護 看護	短期入 所 (生活 介護・ 療養介 護)	通所 介護	地域密 着型 通所 介護	通所 リハビ リテー ション	認知症 対応型 通所 介護	小規模 多機能 型居宅 介護	看護小 規模多 機能型 居宅介 護
ある	5	0	3	0	1	5	1	1	0	2	2	0
ときどきある	6	0	6	4	1	6	1	3	2	0	5	2
ほとんどない	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ない	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

4 サービス別 今後の運営意向

		訪問系					ショート ステイ	通所系				多機能系	
		訪問 介護	訪問 入浴	訪問 看護	訪問 リハビリ テーション	定期巡 回・ 随時対 応型訪 問介護 看護	短期入 所 (生活 介護・ 療養介 護)	通所 介護	地域密 着型 通所 介護	通所 リハビリ テーション	認知症 対応型 通所 介護	小規模 多機能 型居宅 介護	看護小 規模多 機能型 居宅介 護
需要高	事業所を拡大したい	3	0	5	3	0	1	0	1	0	0	0	0
	現状の体制を維持したい	8	0	4	1	0	6	2	3	1	0	5	2
	わからない	1	0	1	0	2	2	1	0	1	0	0	0
需要低	受入利用者数を増加させたい	9	2	14	5	3	2	12	10	8	1	7	1
	現状の体制を維持したい	0	0	2	0	0	0	1	3	1	1	0	0
	休止、縮小を検討している	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0

5 サービス別 稼働状況の変化

	訪問系					ショート ステイ	通所系				多機能系	
	訪問 介護	訪問 入浴	訪問 看護	訪問 リハビ リテー ション	定期巡 回・ 随時対 応型訪 問介護 看護	短期入 所 (生活 介護・ 療養介 護)	通所 介護	地域密 着型 通所 介護	通所 リハビ リテー ション	認知症 対応型 通所 介護	小規模 多機能 型居宅 介護	看護小 規模多 機能型 居宅介 護
ある（増えた）	<u>10</u>	1	<u>16</u>	<u>3</u>	1	<u>3</u>	<u>10</u>	<u>7</u>	3	<u>2</u>	<u>8</u>	<u>2</u>
ある（減った）	8	1	9	1	<u>4</u>	2	4	4	<u>6</u>	0	4	0
ない	4	0	2	6	0	8	2	5	3	2	1	1

6 サービス別 稼働状況の変化の理由

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハビリテーション	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	短期入所（生活介護・療養介護）	通所介護	地域密着型通所介護	通所リハビリテーション	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護
ある（増えた）	10	1	16	3	1	3	10	7	3	2	8	2
類似するサービス事業所が減った	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	1
エリアで必要とする高齢者が増えた	4	0	6	1	1	2	5	2	1	1	3	0
事業所のサービス提供体制の余裕が増えた	3	0	5	2	0	0	1	1	0	0	1	0
ある（減った）	8	1	9	1	4	2	4	4	6	0	4	0
類似するサービス事業所が増えた	1	0	3	1	0	0	1	1	3	0	0	0
エリアで必要とする高齢者減った	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
事業所のサービス提供体制の余裕が減った	4	0	2	0	1	0	0	1	1	0	2	0
ない	4	0	2	6	0	8	2	5	3	2	1	1